

質疑・答弁

予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の3月3日、町長から提案された令和2年度城里町予算（7会計）について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の3月5日に委員会を開催し、令和2年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。

歳入

（一般会計）

問 震災復興特別交付税が、昨年度より増えている理由は。

答 一般廃棄物処理施設建設事業、新ごみ処理施設の整備に伴い増額しています。

問 光ファイバー芯線使用料とは、七会地区が該当するののか。 ※芯線：町所有の光ファイバーケーブルを通信業者に貸与しているもの

答 桂、七会地区が該当するものです。

問 場外車券場交付金の額が昨年と同額の理由は。

答 1月までの収入と2、3月分を見込んで計上したが、たまたま昨年と同額になりました。

（国民健康保険特別会計）

・質疑はありませんでした。

（後期高齢者医療特別会計）

問 後期高齢者医療保険料が増えているのは、住民

からの徴収が増えるということか。

答 保険料率は県で2年ごとに直しを行うことになっており、保険料は後期高齢者医療広域連合会が保有する基金を取り崩すことで8年間据え置いたが、基金が底をついたため、今回均等割6、500円、所得割0・5%の増となります。

（介護保険特別会計）

問 介護給付費準備基金繰入金が、昨年度より1,000万円増えているが何に使われているのか。

答 介護給付費の補填に使うものです。

歳出

（一般会計）

問 消防事務負担金が毎年上がっている理由は。

答 水戸市消防本部への委託金で、均等割10%、人口割90%の計算で消防費が増加しており、城里町も水戸市も人口が減少していることにより負担金

額が増額となつていきます。

問 防犯灯は、何カ所設置する予定があるか。

答 電柱直付けが5基です。

問 防犯カメラは、町に何カ所設置されているのか。

答 14カ所です。

問 高齢者運転免許自主返納支援事業について、補助は何人分見込んでいるのか。

答 実績から、80人分を計上しました。

問 地域ケアシステム推進事業のシステムとは。

答 民生委員、社会福祉協議会、地域包括支援センターの職員がチームを結成して、高齢者、障害のある方、難病のある方が、安心して生活できるように諸問題が発生した場合に対応するものです。

問 緊急通報システム整備事業について、現在の利用状況は。

答 現在229台の貸出しを行っており、16件の通報がありました。

(国民健康保険特別会計)

問 脳ドック・人間ドックの受診は何件あったのか。

答 令和元年は、脳ドックは19件、人間ドックは244件の受診がありました。

問 医薬材料費が昨年より240万円減額されている理由は。

答 薬をジェネリックに移行するため、単価が下がったことによるものです。

(後期高齢者医療特別会計)

・質疑はありませんでした。

(介護保険特別会計)

問 介護認定審査会の日程は毎月決まっているのか。

答 審査会は、毎月3回、曜日は火曜日に開催しています。

問 介護サービス給付事業

で、介護認定者の人数は。

答 介護認定者は3月末で1,340人を見込んでいます。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の3月6日に委員会を開催し、令和2年度一般会計予算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の予算について審査しました。



教育産業常任委員会の審議状況

歳入

(一般会計)

問 産地パワーアップ事業の取り組みのきつかけは。

答 事業者からの問い合わせを受け、対象事業を探った結果、補助対象見込みとなり、今回取り組むことになりました。

歳出

(一般会計)

問 鳥獣捕獲奨励金の実績は。

答 当初は350頭分の補助枠だったが、県と協議し補助枠を650頭に増やしました。

問 町道側溝清掃を行っている場所は。

答 クリーン作戦で自治会で側溝の泥上げを行ってもらったところの回収・処分と、通報やパトロールで側溝のつまりを確認したところの清掃を行っています。

問 町道除草事業の除草総延長と、そのうちの通学路の総延長は。

答 除草の総延長は37キロメートルで、そのうち通学路部分は21キロメートルです。

問 高等学校通学費助成金は、町外から町内に通っている子にも、バス代が出ているのか。

答 水戸桜ノ牧高等学校常北校の存続支援のため、町外から常北校に通う生徒には、町内在住で町外の高校に進学する生徒と同じようにバス代が出ています。

問 就学奨励補助金について、対象となる小中学校の要保護者、準要保護者の人数は。

答 要保護者は、小中学校で1名ずつ、準要保護者は小学校で20名、中学校で29名います。

問 生涯学習地区推進事業の具体的内容は。

答 補助要綱では、地域の三世交代交流を通じた地域親睦活動、体験学習を通じたふれあいの活動、地

域学習を通して自分たちの地域を知る活動に補助を出していて、錫高野のかかしまつりをはじめとする13地区の補助実績があります。

問 英語検定補助で、検定料と補助はいくらか。

答 検定料は4級2,600円、3級3,900円、準2級4,900円、2級5,500円で、補助は一律1回のみ1,000円です。

(公共下水道事業特別会計)

問 流域下水道管理事業で、マンホール補修に係る費用と件数は。

答 補修の実績は9カ所です。700万円となっています。

(農業集落排水事業特別会計)

・質疑はありませんでした。

(水道事業会計)

問 給水鉛管更新事業の中で、鉛管の場所はどこか。

答 鉛管の場所は常北地内で、給水管125メートルです。